令和7年度 政策研究共同研修概要

1 目的

県内の地域課題をテーマとして政策研究を行い、職員の実践的な政策形成能力の開発を図る。地域課題の解決に向けて取り組み、地域づくりを担う人材の育成に努める。活動成果を構成市町村の施策に反映させることを目指す。

2 対象者

市町村職員

3 主な年間活動スケジュール（予定）　　講師：（一社）日本経営協会 西野 毅朗

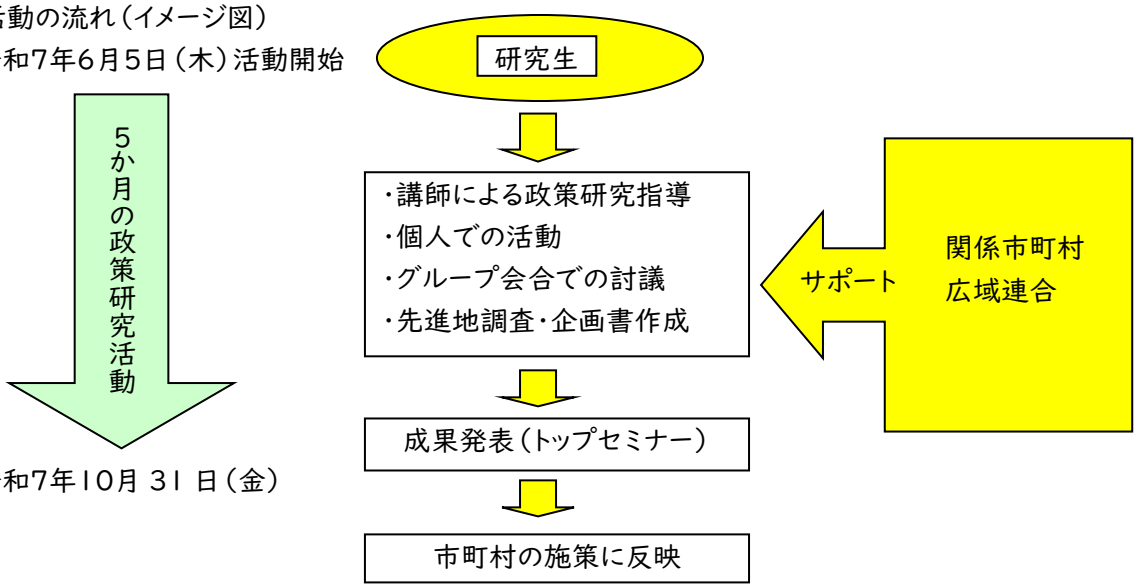
活動	日	時間	内容（予定）
事前会合	6月5日（木）	9:30～12:00	事業の説明、顔合わせ
全体会①	6月5日（木）	13:00～17:00	政策づくり入門研修
	6月6日（金）	9:30～16:30	政策立案の基礎 問題分析と課題設定
グループ会①			現状分析と課題設定
全体会②	6月 27 日（金）	9:30～16:30	政策立案の基礎 問題解決策の立案
グループ会②			事例収集、PPT 資料作成
全体会③	8月2日（土）	9:30～16:30	政策のブラッシュアップ 政策の焦点化
グループ会③			PPT 資料作成
全体会④	8月 29 日（金）	9:30～16:30	政策のブラッシュアップ プレゼンテーションスキルアップ
グループ会④			PPT 資料作成、企画書作成
全体会⑤	9 月 19 日（金）	9:30～16:30	研修内選抜プレゼンテーション
トップセミナー	10 月 31 日（金）	9:30～17:00	政策発表

・事 前 会 合：事業の説明、研究生の顔合わせ等を行います。
・全　体　会：講師による指導を行います。
・実 施 場 所：こうち人づくり広域連合研修室 ※全体会③は Zoom にて開催予定
・グループ会：全体会後、研究生のみで月1回程度集合し、政策を研究します。グループ会の開催日及び開催場所はグループ内で決定します。なお、実施回数は進捗状況や研究生の予定に応じて変更する場合があります。（回数の上限を設定しています。）
・そ　の　他：政策研究内容によって、フィールドワークや先進地視察等を行う場合があります。

※講義の中で出される課題や資料の作成については提出期限厳守でお願いします。
※課題や発表資料作成等にパワーポイントを使用します。作業用に当広域連合内での使用に限りパソコンを貸出すこともできますが、可能な範囲でご自身のノートパソコンやタブレット端末などをご利用ください。

4 活動の流れ（イメージ図）

令和7年6月5日（木）活動開始



令和7年10月 31 日（金）

5 過去の政策研究内容

（H30～政策研究共同研修、H25～H29 政策研究共同事業、H16～H24 調査研究事業）

年度	内容
令和6年度	NEXT KOCHI ～都市型スポーツで繋がる街と人～
	世代間でつながる ～e スポーツで新たな地域交流～
	友だち 46,000 人できるかな？ ～アナログ広報からの脱却～
	未来を耕すアグライフ！ 新規就農者スタートアップ支援事業
	PUSH!スポーツ文化・若者支援 ・・・スケートボードでまちを変える・・・
令和5年度	Stop!転出超過！ ―プロ・攻め・投資で雇用促進!―
	SNS で U ターン就職
	お出かけついでに人助け ～交通手段の確保に向けて～
	若者定住のまち 土佐清水 ～若者のニーズに合った住居整備～
	Re 地適正化計画 ～ベッドタウン再生計画～
	アグレンジャー！ ～農業を助ける!農業を始める!～
令和 4 年度	ちょいっと地域活動～多様な世代の参加を目指して～
	公共交通まるごとシニアパス～乗って・歩いて。高齢者が元気に暮らせるまちへ～
	ProAkitive～Pull 型の就業支援から Push 型の就業支援へ～
	おちらいん＋～引きこもり者、ゼロの町へ～
	YUSU JOB!～チェーンソー資格取得で森と町を守ろう!～
令和3年度	高知市へ U ターンハッピーターン
	よさこい祭り 100 年へ向けて ～企業版ふるさと納税と地域おこし協力隊でよさこいを救う～
	農ガール農ライフ ～女性就農促進による農業問題の解決～
	音楽が足りない
	「空き活」してみん？ ～まだ間に合う!!「空き家」を「負」の遺産から「富」の財産にする方法～
令和2年度	未来へつなぐ公共交通 -3つの山を乗り越える-
	住民全員（100%）が進んで防災行動をとれるまちを目指して ICT を活用した政策で、防災行動 0（ナシ）はもうお・し・ま・いです!
令和元年度	生涯学習のまちづくり「生涯アップデート～人生 100 年時代を生きるために、楽しく学ぶ～
	空き家・空き店舗の活用「Re life（生き返れ）これが高知の空き家・空き店舗再生術～2033 年の空き家率を 25%に抑制～」
平成 30 年度	起業・新事業展開への支援「夢の実現をお手伝いします!～4 つの柱『高知 LECT』で only one な高知へ～」
	移住・定住の推進「プロジェクト【結】住居不足による移住の機会損失ゼロを目指して」